

TSUKUBA KYOTEN NEWS

The Center for Distance Learning of Japanese and Japanese Issues

筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター

日本語・日本事情遠隔教育拠点

本年もよろしくお申し込み申し上げます

2023

質問掲示板型アプリ“SuMo Japan”にグループ登録機能が追加されました

インターネット上に掲示板は多数ありますが、本拠点の「SuMo Japan」は日本に住む外国人と地域を結び、ユーザー同士が気軽に質問・回答を行うことができる質問掲示板型アプリです。昨年度新たに実装されましたグループ登録機能をご紹介します。

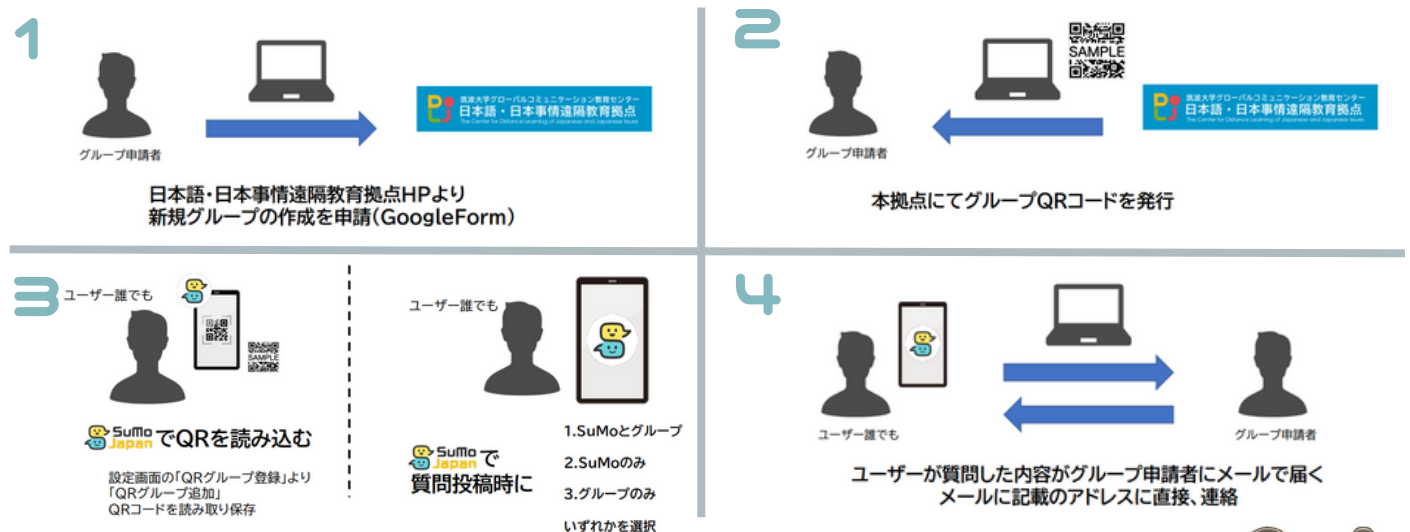
こんな使い方ができます！

- 市区町村、日本語学校単位などでアクセスしやすい 質問窓口を簡単に作れる。
- 公開したくない質問が直接できる。
- グループは複数登録も可能なので、様々なグループに一括で相談可能。



▲ダウンロードはこちら

SuMo Japanグループ登録機能の使い方



日本語学習コンテンツ活用事例のご紹介



昨今日本語学習用のオンラインコンテンツはいろいろあるものの、活用の仕方がわからないといった声を元に、コンテンツ開発研究員（現役日本語教師で本学の元留学生）より本拠点コンテンツ活用事例をご紹介します。

今回は発話・会話例検索コンテンツ【[にほんごアベニュー](#)】について取り上げます。

- ✓ Can-doにより、学習者へ各会話文の学習の目標を明確に示すことができます。
利用者はCan-doを見て、自分の日本語の熟達度を客観的に把握でき、学習計画が立てやすくなるのではないのでしょうか。
- ✓ 会話文の中で、分からない語彙があるとき、分からないところをマウスでドラッグし、右クリックすることで「辞書」、「翻訳」、「検索」などの機能メニューを利用することができます。
これはとても便利だと思います。
- ✓ 「にほんごアベニュー」には「友達」、「同僚」などの人間関係に応じた様々な会話文があります。また、ログインしたら、他の人の投稿も見られます。バリエーションが多く、生き生きとした会話文で、楽しく勉強できると思います。
- ✓ 学習者が自らやってみた後、分からなかったところについてクラスで話し合う活動（正解の解説、覚えられる方法等）も考えられます。

Pick Up

日本語教師対象”講演会・ワークショップ”を開催しました
～国内外より延べ920名の皆様にご参加いただきありがとうございました～

本拠点では2022年6月から11月にかけてオンライン講演会『日本語教育のための最適なインプットとは？』および『日本語教育とICT活用を考える＜理念編・ツール編＞』と題したシリーズの講演会／ワークショップ（全4回）を実施しました。事後のアンケートにも多数ご回答いただき感謝申し上げます。来年度も引き続き皆様のお役に立てる講演会やワークショップを開催いたしますので是非ご参加下さい。



参加者からお寄せいただいた声

* アンケート結果より抜粋

- ▶ with コロナの時代となり、ICTを活用した教育も過渡期を迎えていると感じています。今日のご講演はこの先の方向性を考えるための手がかりの一つとなりました。
- ▶ 実際授業で取り入れる方法を先生とグループで一緒になった方々からもお話を伺える事ができ、今後の参考になりました。
- ▶ ICTについてのセミナーで、ICTの使い方ではなく、「理念」（考え方、教育への臨み方、心構え等）について、見方を教えていただくのは、他ではあまり機会がないと思っております。そのような機会をいただけるのは大変ありがたいです。
- ▶ 以前からOJADの名前だけは聞いておりましたが、実際ワークショップで伺って、学習者や教師にとって大変実用的だと実感しました。是非、授業で使ってみようと思います。
- ▶ インプットについて間違えて理解していた点にも気づきましたので、今後の教え方を見直す素晴らしい機会となりました。

今後参加したい講演会・ワークショップ

* アンケート結果より抜粋

- ▶ オンラインで日本語を学んだ場合の「評価」をどうするのか。
- ▶ 学習者と共有できるいろいろなオンラインコンテンツの活用の仕方などの講習があれば是非参加したい。
- ▶ 『SFJ』のような総合教科書が開発された背景などを伺ってみたいです。

現在開発中コンテンツの進捗状況

日本語評価ポートフォリオシステム【ALPS】

今年度は、昨年度に完成したプロトタイプ版の試行にて顕在化した問題点の改修、および追加開発として評価・認定機能の実装を行っています。

日本語読解学習支援システム【仮称：語彙チェッカー】

近年増加している外国人住民のための「やさしい日本語」書き換えの際に有効なツールとして語彙レベルチェッカー、漢字レベルチェッカーなどの機能を搭載したシステムを開発しています。

質問掲示板型アプリ【SuMo Japan】

新機能としてユーザ登録をせずに気軽にSuMo Japanを体験することができる「非ログイン機能」と多言語対応「全7言語」の実装を行っています。

発話・会話例検索コンテンツ【にほんごアベニュー】

Can-Doの文体と内容の検索がスムーズかつシンプルにできるよう再検索機能の改修を行っています。

コンテンツ開発研究員が着任しました

2022年9月よりコンテンツ開発研究員2名が着任しました。

日本語教育・ICT研究で培った知識と経験を元に日本語学習者及び日本語教師を対象とした教育コンテンツの開発に従事しております。新規コンテンツは現在構想が形になりつつあり、近日中にお届けできるよう鋭意制作中です。

日本語・日本事情遠隔教育拠点事務室窓下の中庭の池に錦鯉がやってきました。

まだ残暑の残る9月にお目見えし名前を紅（こう）ちゃん、白（はく）ちゃんと名付けました。2匹で仲良く泳ぐ姿、日々の成長が教員、事務職員の癒しとなっています。

